

にほんキリストきょうだん
日本基督教団 信仰告白

(一九五四年制定) 朗読・学習用の自前表記

われ
我らは 信じ、かつ告白す。

きゆうしんやくせいしよ
旧新約聖書は、

かみ
神の靈感によりて成り、

あかし
キリストを証し、

ふくいん しんり しめ
福音の真理を示し、

きようかい
教会の拠るべき

ゆいいつ せいてん
唯一の正典なり。

せいしよ
されば聖書は

せいれい
聖霊によりて、

かみ
神につき、

すく
救いにつきて、

まったら ちしき われ
全き知識を我らに与うる

かみ ことば
神の言にして、

しんこう せいかつ
信仰と生活との

あやま
誤りなき規範なり。

しゆ
主イエス・キリストによりて

けいじ
啓示せられ、

せいしよ
聖書において証せらるる唯一の

かみ
神は、

ちち こ せいれい
父・子・聖霊なる、

さんみいったい かみ
三位一体の神にていましたもう。

みこ
御子は

われ つみびと
我ら罪人の救いのために

ひと な
人と成り、

じゆうじか
十字架にかかり、

おのれ
ひとたび己を

まったら いけにえ
全き犠牲として

かみ
神にささげ、

われ あがな
我らの贖いとなりたまえり。

かみ
神は

めぐ
恵みをもて我らを選び、

ただキリストを

しんこう
信ずる信仰により、

われ つみ ゆる
我らの罪を赦して

ぎ
義としたもう。

か
この変らざる恵みのうちに、

せいれい
聖霊は

われ きよ
我らを潔めて

ぎ み むす
義の果を結ばしめ、

みわざ じようじゆ
その御業を成就したもう。

きようかい
教会は

しゆ
主キリストの体にして、

めぐ
恵みにより

め もの つど
召されたる者の集いなり。

きようかい
教会は

おおやけ れいはい まも
公の礼拝を守り、

ふくいん ただ の つた
福音を正しく宜べ伝え、

バプテスマと

【洗礼式のこと】

しゆ ばんざん
主の晩餐との

せいれいてん と おこな
【聖餐式のこと】

あひ
愛のわざに励みつつ、

しゆ ふたた きた のぞ
主の再び来りたもうを待ち望む。

われ
我らは

しん
かく信じ、

よよ せいと とも
代々の聖徒と共に、

しとしんじよう こくはく
使徒信条を告白す。

… (ここから古代教会最古の「使徒信条」)

われ
我は

てんち つく めし
天地の造り主、

ぜんのう ちち しん
全能の父なる神を信ず。

われ
我は

ひと こ
その独り子、

われ しゆ
我らの主、

しん
イエス・キリストを信ず。

しゆ
主は

せいれい
聖霊によりてやどり、

おとめ うま
処女マリヤより生れ、

ポンテオ・ピラトのもとに

くる
苦しみを受け、

じゆうじか
十字架につけられ、

し ほうむ
死にて葬られ、

よみ
陰府にくだり、

みつかめ しにん
三日目に死人のうちより

よみがえり、

てん のぼ
天に昇り、

ぜんのう ちち かみ
全能の父なる神の

みぎ ざ
右に坐したまえり、

かしこより来りて、

いもの し もの
生ける者と死ねる者とを

さば
審きたまわん。

われ
我は

せいれい しん
聖霊を信ず、

せい こうどう きようかい
聖なる公同の教会、

せいと まじ
聖徒の交わり、

つみ ゆる
罪の赦し、

からだ
身体のよみがえり、

とこしえ いのち しん
永遠の生命を信ず。

アーメン